

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和 6年 6月 30日	
山口県知事 殿	
提出者	
住 所 山口市小郡下郷1073-6	
氏 名 有限会社 クニモト建設	
代表取締役 国本 敏信	
電話番号 083-972-7529	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
場 の 名 称	有限会社 クニモト建設
事 業 場 の 所 在 地	山口県山口市小郡下郷1073-6
計 画 期 間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事 業 の 種 類	建設業
②事 業 の 規 模	15,000万円
③従 業 員 数	15人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙 処理工程図参照

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 別紙参照			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙1.2の通り	
	排 出 量		
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙1.2の通り	
	排 出 量		
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		

(別紙1)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 別紙参照			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
② 現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラ	木くず
	排 出 量	182 t	3,456 t
	(これまでに実施した取組) 現状は手選別にて分別を実施中。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラ	木くず
	排 出 量	100 t	8,500 t
	(今後実施する予定の取組) ・ 中間処理施設の装備の充実を図り手選別を少なくし更なる分別選別を行う。 ・ リサイクルマシーン・破砕選別による更なる廃棄物の減量化を図る。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状は手選別にて分別を実施中。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 手選別及び機械分別の充実を図り作業効率の向上を目指す。		

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 別紙参照			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
③ 現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器	がれき類
	排 出 量	910 t	9,496 t
	(これまでに実施した取組) 現状は手選別にて分別を実施中。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラス陶磁器	がれき類
	排 出 量	1,000 t	9,000 t
	(今後実施する予定の取組) ・ 中間処理施設の装備の充実を図り手選別を少なくし更なる分別選別を行う。 ・ リサイクルマシーン・破碎選別による更なる廃棄物の減量化を図る。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状は手選別にて分別を実施中。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 手選別及び機械分別の充実を図り作業効率の向上を目指す。		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	—
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	2,435 t	
	(これまでに実施した取組)		
	特になし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	—
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	1,500 t	
	(今後実施する予定の取組)		
	再生利用率のさらなるアップ機械選別の更なる充実を図る。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量		
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量		
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量		
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量		
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（ 5 年度）実績】（別紙5含む）		
	産業廃棄物の種類	廃プラ	がれき
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	67 t	1,471 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラ	がれき
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	50 t	1,000 t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙4・5の通り	
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		

別紙4

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
② 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラ	がれき類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	手選別により分別。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラ	がれき類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	手選別・機械選別の更なる充実を図り減量化に努める。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
② 現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラ	木くず
	全 処 理 委 託 量	115 t	1,021 t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	0 t	1,021 t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
	中間処理施設の装備の充実を図り、手選別を少なくし分別選別を行った。		

別紙5

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
③ 現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラス	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	24 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラス	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	30 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
③ 現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラス	がれき
	全 処 理 委 託 量	886 t	1,833 t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 中間処理施設の装備の充実を図り、手選別を少なくし分別選別を行った。		

(第5面)

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙6・7の通り	
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

別紙6

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラ	木くず
	全 処 理 委 託 量	60 t	7, 500 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	6, 000 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 中間処理施設の装備の充実を図り、手選別を少なくし更なる分別選別を行った。 リサイクルマシーン・破砕選別による更なる廃棄物の減量化を図る。		
	※事務処理欄		

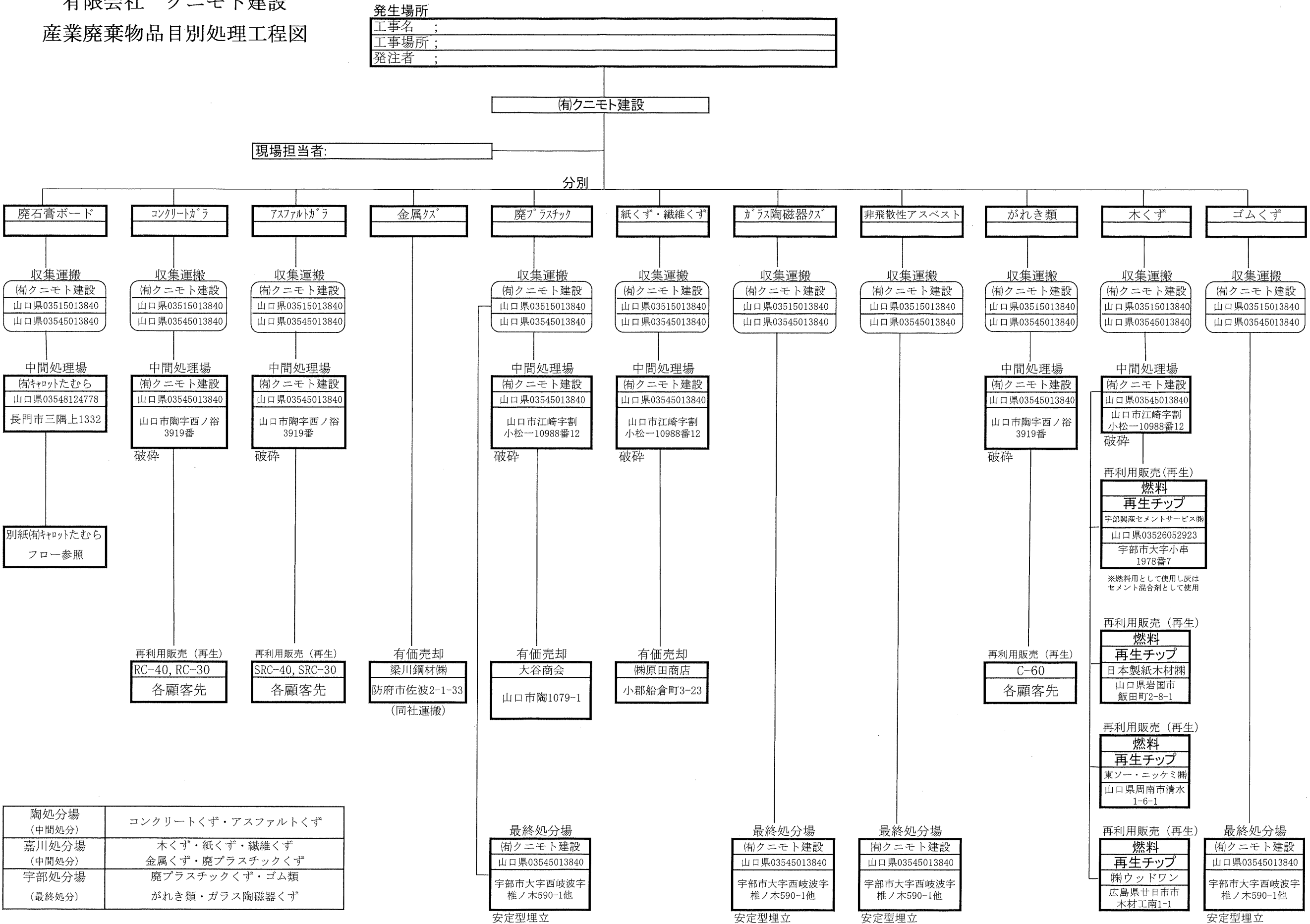
別紙7

	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	ガラス	がれき
		全 処 理 委 託 量	300 t	1, 000 t
		優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	
		再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	
		認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	
		(今後実施する予定の取組) 中間処理施設の装備の充実を図り、手選別を少なくし更なる分別選別を行った。 リサイクルマシーン・破碎選別による更なる廃棄物の減量化を図る。		
	※事務処理欄			

備考

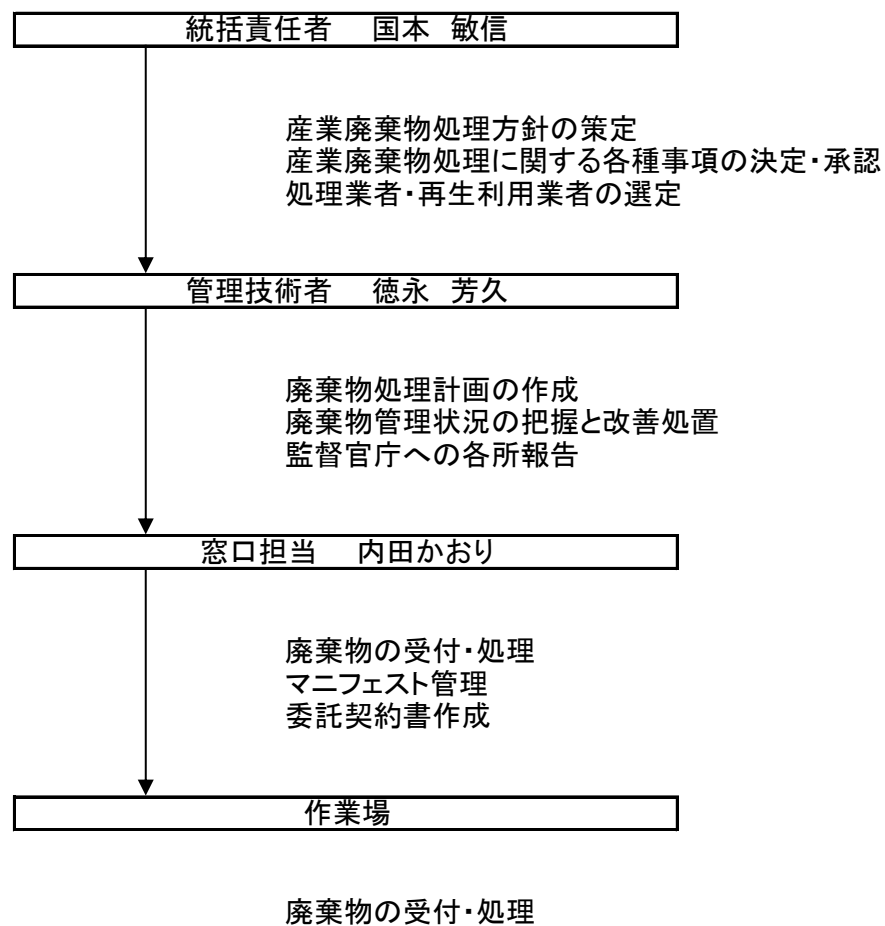
- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

有限会社 クニモト建設
産業廃棄物品目別処理工程図



陶処分場 (中間処分)	コンクリートくず・アスファルトくず
嘉川処分場 (中間処分)	木くず・紙くず・繊維くず 金属くず・廃プラスチックくず
宇部処分場 (最終処分)	廃プラスチックくず・ゴム類 がれき類・ガラス陶磁器くず

1) 管理組織(廃棄物処理に関する管理組織図)



多量排出事業者の産業廃棄物処理計画書（補足）（2024年度計画）

別紙2－1

多量排出事業者 名 称	有限会社 クニモト建設	所在地(市町名)	山口市	事業の種類	建設業
-------------	-------------	----------	-----	-------	-----

（単位：トン）

区分	種 類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋立処分等に関する事項		処理委託に関する事項									
		排出量		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		全処理委託量		優良認定処理業者への処理委託量		再生利用業者への処理委託量		認定熱回収業者への処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
		現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
産業廃棄物	燃え殻																				
	汚泥																				
	廃油																				
	廃酸																				
	廃アルカリ																				
	廃プラスチック類	182	100							67	50	115	60								
	紙くず	7	1									7	1								
	木くず	3,456	8,500	2,435	1,500							1,021	7,500	1,021	6,000						
	繊維くず	7	1									7	1								
	動植物性残さ																				
	動物系固形不要物																				
	ゴムくず																				
	金属くず	21	10									21	10								
	ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず	910	1,000							24	30	886	300								
	鋳さい																				
	がれき類	9,496	9,000							1,471	1,000	1,833	1,000								
	動物のふん尿																				
	動物の死体																				
	ばいじん																				
	13号廃棄物																				
	計 (A)	14,079	18,612	2,435	1,500	0	0	0	0	1,562	1,080	3,890	8,872	1,021	6,000	0	0	0	0	0	0